



健康メモ

第38回

夏の水虫対策について

一般病棟婦長 武田幸子



もう8月だと言うのにジメジメ!ムシムシ!いやですね。眩しい太陽いいですね!そこで今回はジメジメ!ムシムシ!が大好きな虫の話をしたと思います。ネーミングからして、虫の一種だと誤解を受けることが多い虫。それは水虫です。

水虫とは?

人につくカビ!それが水虫の正体です。正式名は「白癬菌(はくせんきん)」。

こうじカビに似た菌が皮膚の表面の角質という部分で繁殖して芽を出すと、かゆみ、水ぶくれなどの症状をひき起こします。水虫は高温多湿のところが好きなので、靴を履いている時間が長い人、なかでも汗かきで、足の指が太く、指と指との隙間が開いていない足の持ち主が好みのタイプです。

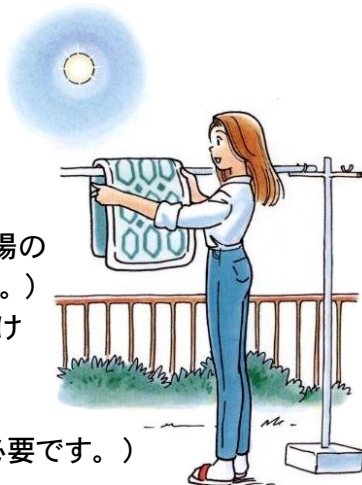
タイプを見極める!

足がかゆくなったり皮膚がむけてくると「水虫だ」と自己判断して薬局に薬を買いに行く人が多く見受けられるようですが専門医が診断すると水虫以外の皮膚病である人が約4割いると言われます。水虫には3つのタイプがあり、症状も様々です。専門医による診断を受けタイプを見極めてもらう事、それが水虫退治の第一歩です。

日常生活で気をつけること!

水虫を早く治すために、また水虫にならない為に次のことに気をつけましょう。

- ・足を乾燥させる。(靴下は通気性のよいものにし、なるべく靴を履く時間を短くする。)
- ・足の清潔に気をつける。(毎日足を良く洗い、風呂場の足拭きマットはこまめに洗濯し、お日様に干しましょう。)
- ・家族への感染予防。(菌に触れば必ず移るというわけではありませんが、予防にこしたことはありません。家族内に水虫の人がいる場合にはスリッパや足拭きマットを専用のものにするなど細心の注意が必要です。)



Information

お盆期間の診療のお知らせ

お盆期間の診療	
8月12日(土)	午前診療
13日(日)	休診
14日(月)	休診
15日(火)	休診
16日(水)	通常診療
17日(木)	通常診療

当院のお盆期間の診療は右記の通りです。よろしくお祈りします。なお、急患はいつでも対応します。

各種検診、人間ドックのお知らせ

当院では東松島市の人間ドック等の指定医療機関になっており、多数の方々にご利用いただいております。また、5月に導入した新型のマンモグラフィ撮影装置も乳がん検診に活用しています。まだお済みでない方はこの機会にどうぞご利用下さいませ。また当院では、近頃話題の「メタボリック症候群」を的確に診断する為の検診も予定しております。詳細は決定次第お知らせいたします。

言葉つなぎコーナー

日頃思っていること、感じたことなどを五七五で表してみましょう。季語などの形式にとらわれることなく、思い浮かんだ言葉をつないでみて下さい。

- ・白衣の 天使と呼ばれる 女性たち 心放ちて 天の川観る (入院患者YS様)
- ・荒海や 佐渡によこたふ 天の川 (芭蕉)

評:とても繊細な感情が伝わってきます。これに芭蕉の奥の細道にある句を並べてみました。“繊細”と“自然の動”の対比が面白いとおもわれます。(国際医療福祉大学 梅内拓生教授)

職員紹介 第59回

◆ 業務員の紹介 その3

内海千恵美: さつき苑開苑3ヶ月目より洗濯の方でお世話になっています。病院の方へは週一回位のペースで手伝いに来ていますので、気軽に声をかけて下さい。

酒井明子: 洗濯を担当しています酒井です。毎日自分の家族の物を洗う気持ちで、きれい・ていねいに仕上げるよう心掛けています。全病棟配達していますので、御用の際は気軽に声をおかけ下さい。

佐伯紀代子: 洗濯を担当させて頂いて2年目に入った佐伯です。毎日洗濯物をたたむ時、ていねいになり、やさしい気持ちになり仕事をやらせて頂いています。病院内を配達しますので、気軽に声を掛けて下さいませ。

